





●施工状況(10月2日撮影)

羅臼漁港中央埠頭建設その他工事



●施工前状況



●-3.5m岸壁 既設コンクリート取壊状況



●-3.5m 岸壁コンクリート舗装施工状況



●道路(補修)アスファルト舗装状況

- 工事名 : 羅臼漁港中央埠頭建設その他工事
- 進捗率 : 79.2%(令和2年9月末時点)
- 施工業者 : 萩原・釧石経常建設共同企業体
- 施工場所 : 北海道目梨郡羅臼町(羅臼漁港)
- 発注者 : 北海道開発局 釧路開発建設部 根室港湾事務所
- 施工期間 : 令和2年3月19日～令和2年12月7日

土木

羅臼漁港は、周辺漁場における生産・流通拠点、また、災害時の水産物安定供給及び背後圏への緊急物資輸送拠点となっています。本工事では、大規模災害に備えて災害に強い漁港づくりのうち、岸壁等の整備を行います。工事内容は防波護岸(中央埠頭)(耐震)の裏込工及び上部工、-3.5m岸壁(耐震)のコンクリート舗装、道路・用地のアスファルト舗装、道路(補修)のアスファルト舗装が主です。-3.5m岸壁(耐震)については、既設岸壁の取り壊しで予想以上の日数が掛かりましたが、天候にも恵まれるとともに、発注者や漁港関係者のご協力により、8月末までに無事に部分使用とすることができました。今後は、道路・用地のアスファルト舗装などの作業が残っていますが、漁業の作業を阻害しないよう密に打合せし、工事関係者一丸となって無事故・無災害で完成できるよう努めていきます。

現場代理人: 遠藤 暢



●施設外観

十勝信用組合 西支店移転新築工事



●ロビー



●応接室



●事務室



●エントランス

- 工事名 : 十勝信用組合 西支店移転新築工事
- 進捗率 : 100%
- 発注者 : 十勝信用組合理事長 高橋克弘
- 設計・監理 : 岡田設計 帯広事務所
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社
- 施工期間 : 令和2年2月27日～令和2年8月31日
- 規模 : 鉄筋コンクリート造1階建て 延べ床面積 : 323.17㎡
- 施工場所 : 帯広市西18条南2丁目10-3

この工事は、十勝信用組合西支店を1区画離れた場所に新築移転する工事でした。外壁は白いタイルを基調に、吹き抜け部分には木目を思わせる色のタイルを配置し、温かみのある外観になっています。お客様の通り道にはカバーウォークとして屋根が設けられていて、建物南側西側の両面に道路があるため、車両の乗り入れがしやすい地域の方々にはやさしい配置となっています。内部においては、お客様利用のロビーが吹き抜けとなっており、内装も木のぬくもりが感じられる解放感のあるスペースとなっています。実質5ヶ月間の工事でしたが、無事故無災害で竣工することができてホッとしています。

現場代理人: 山田明宏



建築



今年度の新入社員のひとり、総務部の佐藤瑠己安さんが所属するサッカーチーム「北海道十勝スカイアース」が、8月23日に開幕した2020年度第43回北海道サッカーリーグにおいて、今シーズンは1回戦総当たり戦という、1試合も落とすことが許されない厳しい状況の中、7戦全勝で優勝(4連覇)を成し遂げました!これにより北海道王者として、日本サッカー界で最も厳しい死闘と言われるJFL昇格をかけた全国地域チャンピオンズリーグ(通称:地域CL)への挑戦権を得ることができました。

そこで、今シーズンの振り返りと地域CLへの意気込みについて、佐藤瑠己安選手にお話しを伺いました。

●今季リーグ戦を振り返って..

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により7試合しかできなかったのですが、どの試合も絶対に落とせない試合でした。不戦勝という形の試合もありましたが、全勝優勝できたことは、これからの自分たちにとって、大きな自信に繋がるのでとても良かったです。また、たくさんのファン、サポーターが応援してくれたおかげで逆転して勝つ試合もあり、自分たちの底力を見せることができたのではないかなと思います。

JFL昇格に向けて、まずはスタートラインに立てたので、これからまた仕切り直して頑張ります。

●地域CLへの意気込み..

北海道リーグを優勝できたことはとても嬉しいですが、本当にここからが一番大事になるので、今年必ずJFLへ昇格するべく、自分たちにできることをひとつひとつ着実にこなし最善の準備をしたいと思います。

また、チームとしての連携やコンビネーションなども地域CLまで時間があるので、高めていきたいと思います。

私たち萩原建設工業の役職員一同は、JFL昇格を目指す北海道十勝スカイアースを応援しています!

📷 今月の表紙

撮影: 萩原建設工業 営業部・仁藤 正憲

今月の表紙は初雪の家畜改良センター十勝牧場です。2019年2月号では馬追運動の写真を表紙にしました。家畜改良センターは福島県に本所を置き、全国に11の牧場があり北海道では新冠と十勝の2牧場があります。十勝牧場の歴史は古く、弊社の創立より8年早い明治43年(1910年)に当時の内閣馬政局管轄の「種馬牧場」として創設されました。広さは驚きの4,100haですが、創設当時の面積はなんと今の2倍以上の9,620haもあったそうです。美しい白樺並木もありますので秋の十勝ドライブには欠かせないスポットです。



「毎日の食生活」を応援します

毎日が新鮮で素敵な笑顔で過ごせるようにあなたのそばにダイイチ。



〒080-2470 帯広市西20条南1丁目14番地47 TEL 0155-38-3456 FAX 0155-38-3434

